令和3年度 環境で地方を元気にする 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

成果報告会 発表資料

活動団体の本事業への関わり

| 今年度より"環境整備"に取組む | |
|--|----------|
| 昨年度から引き続き"環境整備"に取組む | ✓ |
| 昨年度までの"環境整備"を経て、今年度より事業化に取組む | |
| 昨年度までの"環境整備"と"支援チーム派遣(事業化支援)"を受けて引き続き事業化に取組む | |

活動団体名:かみかつ茅葺き学校

活動地域 : 上勝町

活動におけるテーマ・キャッチコピー

ゼロ・ウェイストな暮らし体験

活動団体紹介

KAMIKATSU ZERO WASTE CENTER





ゼロ・ウェイストタウン上勝

2003年ゼロ・ウェイスト宣言(日本初) 持続可能な社会への取組を先導し続ける

四国で最も小さなまち

人口1,511名、うち、80才以上406名(R3.1.1) 少子高齢化、伝統的暮らしの消失、山・棚田の荒廃

かみかつ茅葺き学校(2019~)

- 上勝町最奥の八重地集落を拠点
- ・地元のじい様方が再生した、かやぶき民家(花野邸)を拠点
- ・じい様方を先生とする、昔のことを伝える学校
- 昔ながらの集落の暮らし(=ゼロ・ウェイストな暮らし)をテーマとする プラットフォーム



地域循環共生圏を実現することで目指す地域の姿

山のめぐみを活用した集落の豊かな暮らしの持続

- ・伝統的な文化 の継承ができる
- ・昔の暮らしを伝 える場ができる

町内移住者

小さな自然再生

- ・小さな自然再生 ができる
- 茅葺きや農業の技術習得希望者

かみかつ茅葺き学校の実施

- ・昔の暮らし体験
- ・百姓プログラム
- ・棚田保全活動(八重地応援隊)
- ・花野邸貸館
- 暮らしの知恵・技術の持ち主

仲間ができる

仕事ができる

- 集落を支える仲間ができる
 - 集落に人が来る

・集落で経済活動が できる

・茅葺き学校の活動 資金ができる

ネイチャークラブ体 きせきれい(株) 験教育研究所

ゼロ・ウェイスト タウン上勝パッケージ

- ・サステナブルツアーィーストとくしま
- ・スタディツアー 上勝町役場 ハブ拠点の担い手

ビジネスパート ナーとの協働 ・コミュニティビジ

山の楽校

カミカツーリスト

地域資源=事業の対象となる可能性の東

地元 食材

昔の 道具 山・川・棚田: 生産資源

山・川・棚田: 生物生息空間

山の水、用水

助け合い文化

・金銭を介さない豊

茅葺き民家

山・川・棚田: 美しい景観

・ゼロ・ウェイスト

上勝ブランド

信頼関係

- ハブ拠点 · WHY、 · RISE
- · Polester 他

身の回りの材料 でつくる知恵

伝統的な神事

八重地花野邸 景観要素、拠点

- ・生物多様性低下
- ・山のめぐみを活用する知恵・技術が 失われつつある(人がいなくなる)
- 高齢化により、山・棚田・集落の荒廃
- 集落に仕事がない
- ・<mark>昔の暮らし</mark>をする必要がなくなった

・活動の継 続が困難

・拠点の維持に 費用が掛かる

- 身近にある資源でつくる暮らし
- 再生可能な資源でつくる暮らし
- ・集落で助けあう暮らし

地域のありたい未来の実現のために一今年度取り組んだこと

〇かみかつ茅葺き学校

- ・八重地応援隊による棚田保全、茅葺き屋根の葺き替えの実施(上勝町内の若者(移住者)の活動・ 交流の場、SDGsを推進する企業の活動の場)
- ・昔の暮らし体験の提供(大学教育フィールド(徳島文理大学人間生活学部))

〇ゼロ・ウェイストタウン上勝パッケージ化

- ・INOW(町内長期滞在プログラム)、WHY(ホテル)、RISE(ブルワリー)を通した体験プログラムの提供
- ・イーストとくしまDMOの上勝町インバウンドプロジェクトへの参画
- ・わびすき(明石市拠点建築士グループ)スタディーツアーの受け入れ

〇ビジネスパートナーとの協働

- ・(株)カミカツーリストとの協働:田んぼづくり、ネイチャークラブ体験教育研究所の受入れ
- ・きせきれい(株)との協働:上勝町SDGsパートナーシップ・アライアンス調印(R3.6.24)、茅葺き学校での田んぼづくり、茅葺き学校クラウドファンディング企画・運営
- ・ネイチャークラブ体験教育研究所(尼崎市拠点):環境学習プログラムの実施、HIBANAS(アウトドアグッズ製作販売業者)連携、上勝町産物の物販事業試行)

〇その他

- ・自主事業化(施設利用+体験パッケージプログラムの料金設定を整備、公開)
- ・茅葺き学校の担い手づくり(インターン生の受入れ)
- ・合意形成(定例会、役割分担、集落住民とのコミュニケーション)

取り組みを通じた地域プラットフォームの変化

上勝町内の若者たち (移住者)

かみかつ茅

葺き学校

ビジネス

パート

ナー協働

ゼロ・ウェ

イストタウ

ン上勝

八重地応援隊

文理大学

あえるば上勝

•体験利用 参加者

INOW

※わびすき

※イーストとくしまDMO

上勝町グロー バルコンテンツ 造成事業関係

上勝町役場

ゼロ・ウェイスト のハブ拠点

※㈱日誠産業(きせきれい㈱)

・クラウドファンディング での寄付者99名

- 茅葺き民家・農地の維持 作業を通した交流、共感の 醸成
- それぞれが主体的に茅葺 き学校を活用

八重地住民

八重地以外の上勝町住民

山の楽校

ネイチャークラブ 体験教育研究所

HIBANASによる五右衛 門風呂プロジェクト

町外組織

町内組織

※R3新規

取組におけるボトルネックや新たに見えてきた課題

- 茅葺き民家・農地の維持には、想像以上の手間と費用が必要である。
- 百姓は1日にしてならず。

花野邸から見える棚田の耕作に係る、手間と実費(概算)

| 作業内容 | 時間 | のべ人数 (うち応援隊) |
|---------|------|------------------------|
| 耕うん | 29.5 | 24(7) |
| 田植え | 14 | 33(15) |
| あぜ草刈 | 36.5 | 31(16) |
| 草取り | 159 | 80(40) |
| 稲刈り | 15 | 34(19) |
| 籾すり・運搬等 | 10 | 10(2) |



実費(人件費除く)

資材費 58, 496円+機械使用料・修理代 96, 799円 +作業委託(用水管理、トラクター作業等) 137, 980円= 293, 275円

収穫できた玄米=676kg(30kgを1万円で販売したとして、22万円)

取組におけるボトルネックや新たに見えてきた課題

- 茅葺き民家・農地の維持には、想像以上の手間と費用が必要である。
- 百姓は1日にしてならず。

茅葺き屋根の維持に必要な 手間と実費(概算) (1面分のみ)

| 作業 | 参加者 |
|------------|----------|
| 茅刈り(4ヶ年) | 延べ150人程度 |
| 資材準備(2ヶ年) | 延べ20人程度 |
| 茅葺き屋根(2週間) | 延べ250人程度 |



| 葺き替え費用 | 金額(円) |
|-------------------|----------------|
| 委託費(葺き替え工事一式+滞在費) | 2,500,000(見込み) |

| 資金獲得費用 | 金額(円) |
|-----------------|-------|
| クラウドファンディング企画運営 | + |

今後の展望

・継続的資金づり

- ・ 自主事業による収益増
- ・ 既存事業の内容と料金設定の見直し
- 「茅葺き民家·花野邸」宿泊可能性調査

・美しい里地里山環境の維持、再生

- ・ 担い手育成:百姓プログラム(匠プログラムの発展形)の実施
- 環境学習の実施:植物(生物多様性)調査、生態系活用
- 上勝産物の販売、商品開発